



わかもと製薬株式会社

2024年度(2025年3月期) 決算説明会

2025年5月30日

代表取締役社長
五十嵐 新

(証券コード 4512)

1. 会社概要
2. 2025年3月期 決算の概要
3. 2026年3月期 業績予想

1929年4月東京市芝公園大門に合資会社「栄養と育児の会」を設立し、「若素」の販売を開始したのが始まりで、創業96年を迎える製薬会社

社名	わかもと製薬株式会社
本社所在地	〒103-8330 東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号
工場・研究所	相模大井工場・相模研究所 〒258-0018 神奈川県足柄上郡大井町金手378
事業内容	医療用医薬品、一般用医薬品、医療機器、健康食品などの製造・販売
設立	1929年(昭和4年)4月
代表者	代表取締役社長 五十嵐 新
資本金	33億95百万円
従業員数	404名(嘱託、パートタイマー、派遣社員等を含む人数)

- 1929年 東京市芝公園大門に合資会社「栄養と育児の会」を設立 「若素」を発売
- 1956年 補酵素型ビタミンB2製造法確立 「ワカデニン注射液」を発売
- 1962年 消化酵素、乳酸菌、ビタミンB1・B2などを強化した「強力わかもと」を発売
- 1970年 抗生物質・化学療法剤耐性乳酸菌製剤 「レベニン」を発売
- 1989年 水溶性非ステロイド性抗炎症点眼剤「ジクロード点眼液0.1%」を発売
- 1995年 乳酸菌整腸剤「わかもと整腸薬」を発売
- 1999年 緑内障・高眼圧症治療剤「リズモンTG点眼液」を発売
- 2000年 アレルギー性結膜炎治療剤「ゼペリン点眼液0.1%」を発売
- 2005年 乳酸菌配合歯磨き「アバンビーズ」を発売
- 2010年 眼科手術補助剤「マキュエイド硝子体内注用40mg」(現マキュエイド眼注用40mg)を発売
- 2017年 乳酸菌含有加工食品「アバンビーズ オーラルタブレット」を発売
- 2023年 フェムテックブランド「フェミフローラ」を発売

医薬

眼科領域スペシャリティーファーマとして、先発医薬品・ジェネリック医薬品並びに医療機器、健康食品の製造販売



ヘルスケア

主力製品である「強力わかもと」に加え、「わかもと整腸薬」、薬用歯みがき「アバンビーズ」シリーズ及びフェムケア商品の「フェミフローラ」等の製造販売



グローバル

アジア圏、ヨーロッパ圏を中心として、「強力わかもと」などの製品および医薬品原料の輸出。国内においては点眼剤の受託製造、診断薬及び乳酸菌などの原料の製造販売



経営理念

人々の健康で生き活きとした生活に貢献
～QOL向上に寄与する幅広い健康関連製品の提供を通じて～

価値・行動基準

- お客様第一主義を徹底し、追及し続ける
- 高い倫理観と誠実な行動で社会から信頼される企業になる
- お客様、社員、株主、地域・社会のステークホルダーに貢献し、企業価値を高める
- 挑戦し続ける企業風土を醸成する

中期経営計画

2024-2028年度

Wakamoto 100 — 承継と挑戦 —

■ ROE8%以上(最終年度)を目標とする

事業戦略の骨子

医薬事業

眼科領域スペシャリティーファーマとして医薬品、医療機器、健康食品を含めた領域で、人々の健康に貢献。薬価下降圧力が継続するなか、医薬品に加え、医療機器に大きく展開



医療機器は、計画期間中にその規模を大幅に拡大し、当事業の柱に

ヘルスケア事業

当社主力事業である「強力わかもと」、Wakamotoブランドに経営資源を集中



「強力わかもと」が、内外需要に供給が追いついていない現況を踏まえ、計画期間中、生産量増大のための設備投資を実施

グローバル事業

台湾での販売、中国での越境ECに加え、インドネシア等東南アジア各国への事業を拡大
Wakamotoブランドのグローバル展開



乳酸菌事業も、内外の需要に応えるべく、事業展開加速

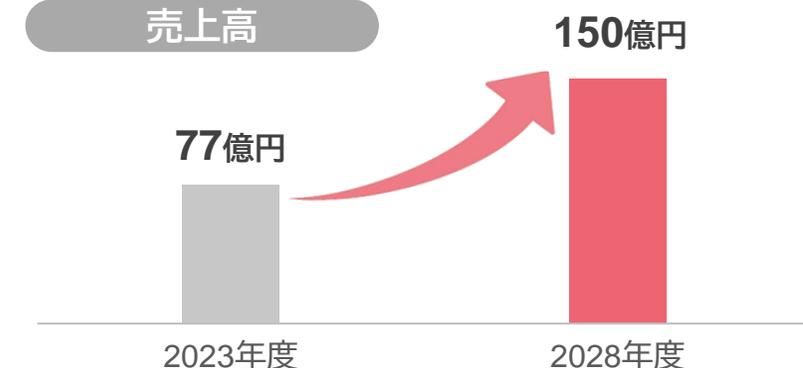
数値目標

ROE

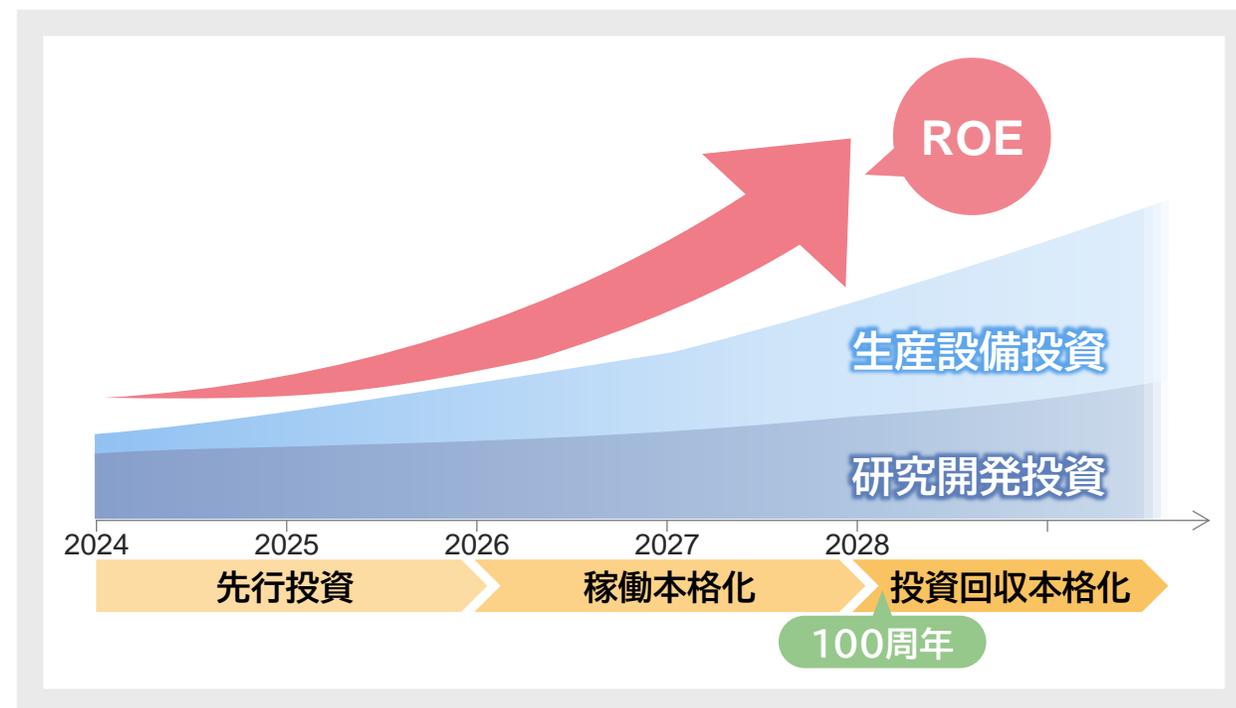


参考

売上高

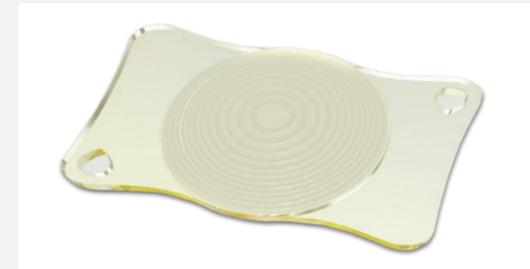


- 中長期的な成長に向けた生産設備・研究開発に対する継ぎ目のない投資を積極的に実施
 - ・ 当社主力事業「強力わかもと」生産能力増強のための大型設備投資(第一期、第二期)
 - ・ 新たな柱となる医薬事業における医療機器領域、既存の基幹分野であるヘルスケア事業における研究開発投資
- 資金調達面においては、財務安定性に配慮しつつ、外部負債を積極的に活用する方針
- 政策保有株式は純資産に対する比率を2028年度までに10%以下を目指す(2023年度:20.3%)
- 株主還元については、安定的な配当の実施並びに配当性向50%以上を目標とする
 - ・ ROEは8.0%以上(最終年度)を目指し、PBR1倍以上への改善を企図

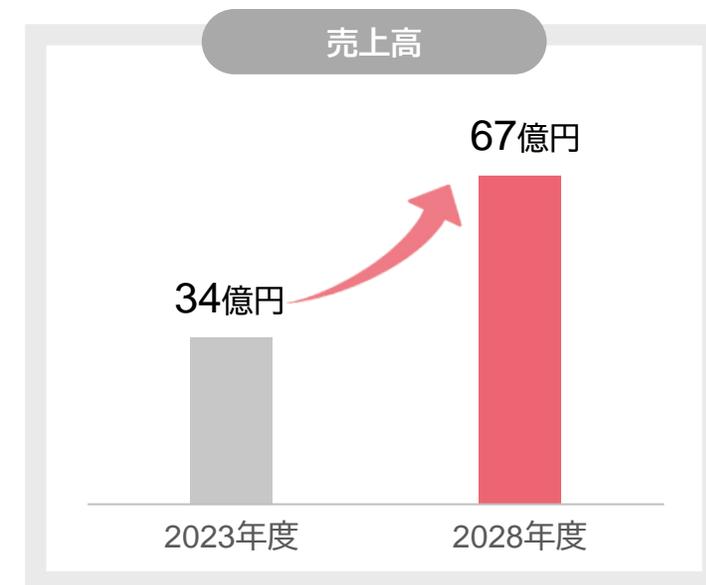


医薬

眼科領域スペシャリティーファーマとして 医薬品、医療機器、健康食品の製造販売



- 我が国初となる優れた眼内レンズを導入し、医療機器事業を新規展開
 - ・ VSY Biotechnology GmbH(ドイツ)が開発した世界初Sinusoidal Visionテクノロジー(SVT®)を採用した多焦点レンズ(3焦点眼内レンズ)を導入、2024年度以降に上市
 - ・ 医薬事業の中で、当医療機器領域と医薬品領域のシナジー効果を高める
- WP-1108の早期承認、発売を目指す
 - ・ 硝子体手術の容易性を高め、眼科疾患の治療だけでなく周術にも貢献
 - ・ 白内障周術期に使用する薬剤であることから、眼内レンズ販売とのシナジー効果を高める
- 営業スタイルの抜本的改革を行い、お客様から評価される営業部隊に変容
 - ・ ターゲットセグメント別にきめ細かなKeyメッセージを設定し、お客様ニーズに応える
 - ・ 眼科手術領域の理解を深めると共に、医療行政の変化を適切にとらえた、営業活動を展開
 - ・ 点眼容器のバイオマス化を順次進め、環境にやさしい営業活動を展開
 - ・ 取引卸様との協働関係をより深化

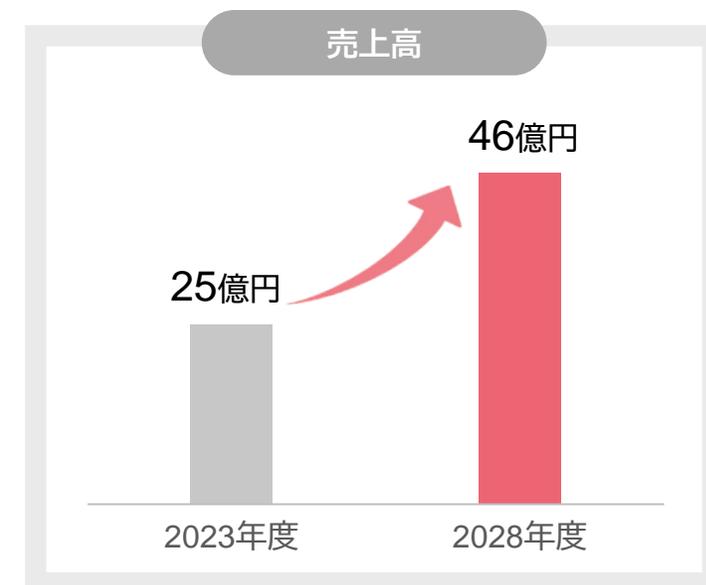


ヘルスケア

主力事業である「強力わかもと」、 Wakamotoブランド商品の製造販売



- 強力わかもとの生産ラインへの設備投資
 - ・ インバウンド需要や新たな海外展開へ対応するため、設備投資を行い生産能力を高め、安定供給の体制を構築
- お客様に寄り添った製品開発
 - ・ Wakamotoブランドを活用したフェムケア商品をはじめとした女性に寄り添ったコンセプト商品を開発
 - ・ お客様のアンメットニーズの探索や課題解決に連動した商品の企画開発を行う
- ブランド認知を意識した広告宣伝活動を推進し、Wakamotoブランドの普及とお客様の拡大
 - ・ 自社メディアを立ち上げて顧客接点を作り、リアルの声を獲得しながらブランドの発展を図る。わかもと製薬のファンを形成し、情報の拡散とマス広告との相乗効果を高める
 - ・ 会社取組のプレスリリースやオウンドメディア、SNSで情報発信することで企業ブランドを高めファンを育成



グローバル

アジア各国での販売、越境ECを通じた Wakamotoブランド商品のグローバル展開



■ 乳酸菌事業の拡大

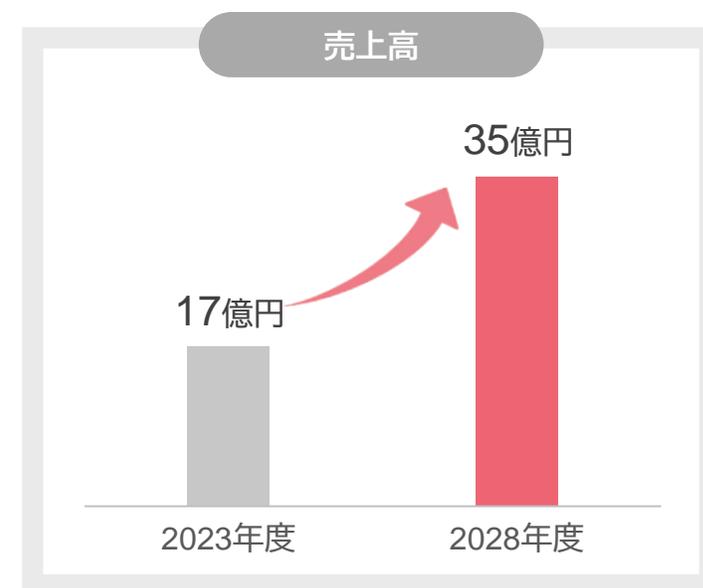
- 台湾の健康食品市場に当社乳酸菌を用いたプロバイオティクス製品を投入
- 乳酸菌のサプリメントを成長軌道にあるアジア市場に展開
- 内外の医薬品向けの乳酸菌原料の販売に注力すると共に新たに食品向け乳酸菌原料の販売に参入

■ 中国越境ECの拡大

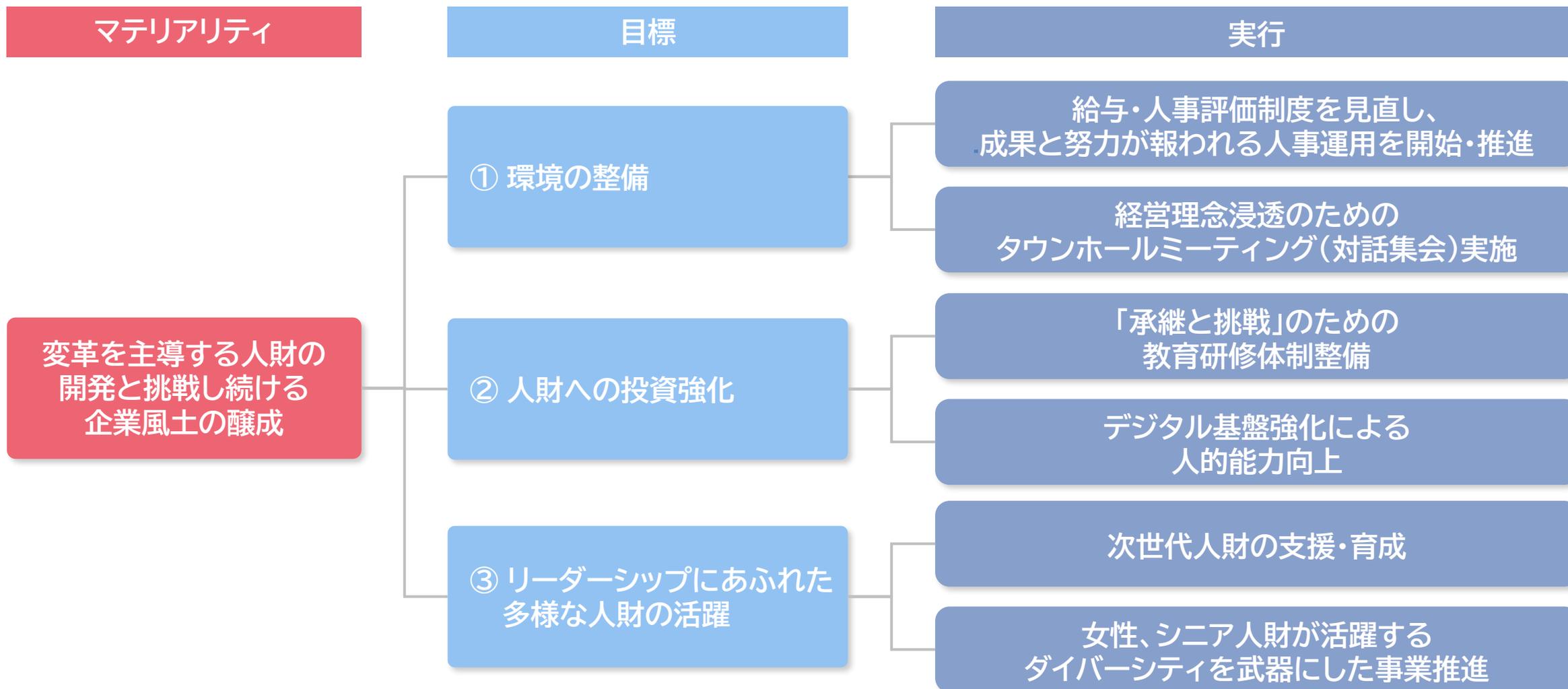
- 「強力わかもと」で培ったブランドを活用。整腸に特化した関連製品を投入

■ 強力わかもとの販路拡大

- インドネシアにて強力わかもとの販売を開始し、東南アジアでの展開の足掛かりを築く



- 挑戦する人や変革を進める人が活躍する企業体の実現のため、人財戦略を構築



2025年3月期 決算の概要

(単位:百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上高	7,738	7,789	51	0.7%
売上原価	4,139	4,167	28	0.7%
売上総利益	3,599	3,622	23	0.6%
販売費及び一般管理費	3,795	4,080	285	7.5%
営業利益	△ 195	△ 457	△ 262	
経常利益	△ 162	△ 409	△ 247	
当期純利益	108	64	△ 44	△ 40.9%

医薬事業

(単位:百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上高	3,393	3,473	80	2.4%

- MRの活動量、卸との連携をより一層強化し、既存後発医薬品、体外診断用医薬品の売上伸長に注力
- 「カルテオロールLA点眼液」、「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%「わかもと」」、「リノロサル眼科耳鼻科用液」が売上増加
- 2024年12月に発売しました「タフルプロスト点眼液 0.0015%「わかもと」」も売上増加に貢献
- 流行性角結膜炎の減少により、「キャピリア アデノ アイ NEO」が苦戦

ヘルスケア事業

(単位:百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上高	2,452	2,345	△ 107	△ 4.4%

- SNSを中心とした広告宣伝と女性の健康課題をテーマとしたセルフメディケーションの啓蒙活動を行い、「フェミフローラ」の売上が増加
- 「強力わかもと」は、95周年キャンペーンに合わせた動画広告、WEBディスプレイ広告等を実施し、壮年期世代の認知獲得、需要の掘り起こしを行ったが、市場における一時的な在庫調整による影響やインバウンド需要がモノからコトへ移行した事もあり苦戦

グローバル事業

(単位:百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減額	増減率
売上高	1,718	1,788	70	4.1%

- 台湾などのアジア圏での「強力わかもと」の販売に加え、中国越境ECビジネスに注力し、越境ECの「強力わかもと」の売上が増加
- 国内は、在庫調整等の影響で診断薬、点眼薬が苦戦するものの、問題解決型の営業手法により注力した乳酸菌原料の売上が増加

- 2024年9月に多焦点眼内レンズ(アクリバトリノバ Pro)
2025年3月に乱視の軽減機能を有する多焦点眼内レンズ(アクリバトリノバ Pro トーリック) の承認を取得
- 「強力わかもと」の生産設備投資計画を決定。予定通りに進行中
- 「アバンビーズシリーズ」、「わかもと整腸薬」のリニューアルを実施
- 台湾において当社乳酸菌を用いたプロバイオティクス製品を発売
- 給与・人事評価制度の見直し
- 管理職の教育研修体制整備
- 健康経営優良法人2025(大規模法人部門)の認定
- 政策保有株式の売却を進め、純資産に対する比率は15.9%まで低下

2026年3月期 業績予想

■ 医薬事業

- マキュエイドの出荷再開
- テノン嚢下投与針を4月より販売開始
- 多焦点眼内レンズ(アクリバトリノバ Pro)を近々に販売開始
乱視の軽減機能を有する多焦点眼内レンズ(アクリバトリノバ Pro トーリック)を今期中に販売開始
- タフチモ配合点眼液「日点」を6月に発売予定

■ ヘルスケア事業

- マーケティング施策を強化し「強力わかもと」のユーザーの拡大を図る
- アバンビーズシリーズのリニューアル品を発売
- わかもと整腸薬のリニューアル品を発売

■ グローバル事業

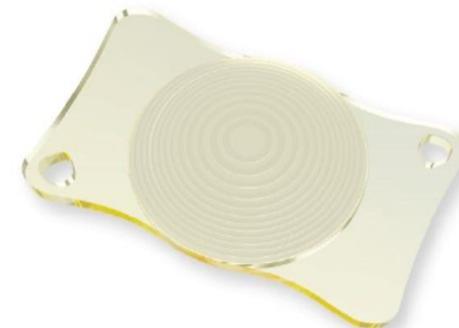
- 中国越境ECの拡大に注力する共に東南アジアでの越境ECを検討

新技術(SVT:sinusoidal vision technology※)による優れた光学特性を有する次世代型多焦点IOL(3焦点)であり、白内障手術後の補助眼鏡依存度の低減及び異常光視症の抑制が期待できる

※SVT(sinusoidal vision technology)

13ゾーンから成る滑らかな正弦波の回折構造(特許)により遠方から近方までシームレスな視力を実現し、一般的な多焦点IOLで課題となっている「異常光視症(グレアやハロー)」を抑制

- 高い光線透過率(93%)
- 全距離で優れた結像性能効果
- 広範囲の焦点深度
 - 薄暮時でも良好な視力
 - 軽度の術後屈折誤差に対する補償
 - 散乱光の減少による異常光視症の軽減化



アクリバトリノバ Pro

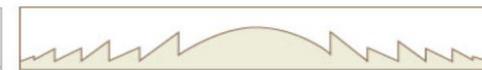
Traditionalな多焦点IOL



滑らかな正弦波格子



鋭利なノコギリ状の格子



通常の見え方



ハローの症状



グレアの症状



- 30代～60代のお父さん世代に向けて共感を伴う広告展開を実施。今後、全世代に向けた広告をシリーズ展開し更なる認知拡大に舵取りをする
- 訪日観光客に向けた認知施策をWebメディア・紙メディアを中心に展開



プロモーション展開



Webメディア(Tverなど)にて動画広告を展開し認知を拡大。
25年6月～商品を手にとって頂くためにプレゼントキャンペーンを実施



台湾向けWebメディア(記事・動画)での広告展開及び、ガイドブックへの掲載を注力的に行いインバウンド需要の底上げを行っていく

- 初代アバンビーズ誕生から20周年を記念し10年ぶりに商品をリニューアル
- “生きた”乳酸菌を配合した特徴はそのままに、『トータル口臭ケア』と『知覚過敏ケア』2種類の商品をお客様のお悩みに合わせてご提案

プロモーション展開



イメージキャラクターとしてガチャピン・ムックを起用しブランドサイトもテイストを一新



TV朝日・日本テレビ系列の全国8エリアで地上波CMを放映(5/7~6/7)
未放映エリアはTverCMを展開し全国的なプロモーションを実施
6/4からは強力わかもとと合わせて試供品キャンペーンを展開



- 強力わかもとの姉妹品としてお客様(国内・国外共に)が視認した際に認識できるデザインに刷新
- わかもと製薬ならではの『W』の力強さを前面に押し出し、お客様が抱える悩み(効果)も店頭で把握できるデザインに変更

プロモーション展開



パッケージを刷新しより強力わかもとの姉妹品であるということがお客様に視認しやすい内容へ。わかもと製薬ならではの『W』のマークを強調し、整腸薬棚から胃腸薬の棚に移動してもらう提案を行い強力わかもとユーザーへの認知拡大を狙う



台湾向けWebメディア(記事・動画)での広告展開を行い、インバウンド強化店舗で台湾語POPの設置及びエンド展開を提案していく

- フェミフローラブランドから葉酸サプリ・大豆イソフラボンサプリを発売(5/12)
- 女性の悩みに寄り添う商品として主に更年期世代をターゲットにプロモーションを展開

プロモーション展開

1. 40代~50代の女性に葉酸が重要な理由



葉酸は妊娠以外にも骨粗しょう症や高血圧、動脈硬化の予防に期待ができる成分
大豆イソフラボンは更年期世代には認知度が高く、さらに更年期世代が悩まされる睡眠の質改善(ギャバ)、疲労回復(マカ)などに期待ができる成分を配合している



フェミフローラ購入層への同梱物やコールセンターでのセールスや、一部フェミフローラ取り扱いクリニックなどに卸販売の案内を行う。またフェムテック関連のイベントへの出展は今年も継続して行い認知拡大を狙う

(単位:百万円)

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	増減額	増減率
売上高	7,789	10,000	2,211	28.4%
営業利益	△ 457	200	657	
経常利益	△ 409	250	659	
当期純利益	64	200	136	212.5%

■ 配当政策

- 安定的な配当の実施並びに配当性向50%以上を基本としながら財務体質の強化を図りつつ製造設備・技術の強化、研究開発、営業活動の強化のための投資に積極的に資金を充当し、企業価値の増大を目指す

	2023年3月期 実績	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想
1株当たり年間配当金	3円	3円	3円	3円
配当性向	75.0%	96.0%	162.0%	52.1%

株主様特別価格販売のご案内

ごあいさつ

拝啓 日頃より株主の皆様には、格別のご支援、ご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 前回の「特別価格販売」には多くのご注文を承り、誠にありがとうございました。
 大変ご好評を承りましたため、今回も当社主力商品である「強力わかもと」、乳酸菌配合薬
 用菌みがき等の製品を株主様限定のお求めやすい特別価格にてご用意させて頂きました。
 ぜひとも、この機会にご利用頂きますよう、謹んでご案内申し上げます。 敬具

2025年6月

わかもと製薬株式会社

下記のハガキにご記入の上、切り取ってご注文ください。この宛は控えとしてお使いください。

商品名	商品特長	従来価格	特別価格	セット数	金額
A 強力わかもと 1000錠 3本セット	・乳酸菌、消化酵素、ビール酵母及び各種ビタミンの天然由来成分をもち、お子様(5才以上)から、ご高齢の方まで幅広く服用できます。 ・胃もたれ、消化不良が気になる方 ・産後強壮 ・妊娠後、肉体的・精神的疲労の回復補助	9,900円	5,874円		
B わかもと整腸薬 240錠 3本セット	腸、排便、自律神経	8,184円	5,874円		
C アバンビーズ 80g 5本入り	知覚過敏ケア(アフターミント味)	5,000円	3,915円		
D アバンビーズ オールタイムケア 10日分 3錠セット	知覚過敏ケア(アフターミント味)配合 就寝前のみの服用が可能な2タイプ対応	5,184円	2,835円		
E コーラルE 80g 5本入り	歯ぐきの出血を抑え、歯肉腫れを防ぐ	5,500円	3,915円		
合計金額					

(消費税込、送料及び代引手数料当社負担)

■お申し込み方法
 右記のハガキに必要事項をご記入の上、切り取ってお送りください。送料は当社で負担いたします。

■お支払い方法
 商品到着時に代引金(現金)にてお支払いいただきますようお願い申し上げます。

お申込締切日: 2025年8月31日

※株主様特別価格販売期間は、このハガキでのご注文に限らせていただきます。電子メール・FAX・インターネットによるご注文はお受けできません。

わかもと製薬株式会社
 総務部
 電話 (03) 3279-0371

郵便はがき

103-8790
924

1542

わかもと製薬株式会社
 「わかもと製薬株式会社 総務部
 株主様特別価格販売部」行

2025年8月31日
 まで有効
 (6月15日)

※お申し込みの際は、必ずお名前を記載してください。

○フリガナ欄に住所を記載してください。

- 「強力わかもと」などの当社製品を株主様特別価格にて販売を実施
- 株主様特別価格販売のご案内を6月の定時株主総会決議ご通知と12月の中間報告書に同封し、年2回ご案内
- 株主様限定で、期限までにお申し込みいただいた方には、店頭価格よりもお手頃な特別価格でご提供

